

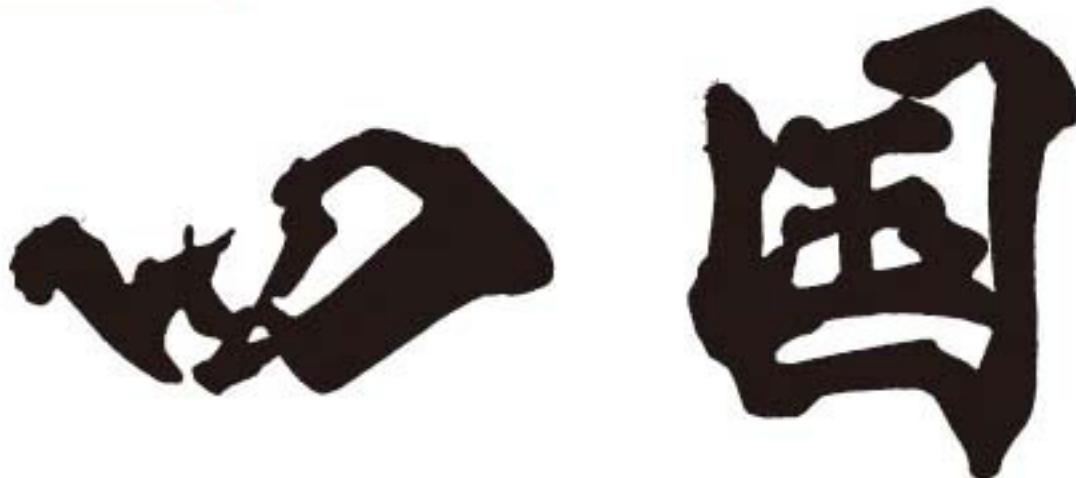
1.2.3/No.3

2011.第73号
平成23年3月25日発行

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区誌

We Serve

The International Association
of Lions Clubs



東日本大震災の被災者に支援の手を差し伸べよう！

今般、東日本大震災が発生し、東北地域の甚大な被害が毎日のように伝えられています。心から哀悼の意を表します。でも、下を向いて悲しみに沈んでばかりでは居られません。今こそ全てのライオンが立ち上がり、ライオニズムを示す時だと思います。全てのクラブで私たちは今何が出来るのか、何をなすべきかを議論して欲しいと思います。

シド・L・スクラッグスⅢ世国際会長のシドニー国際大会のエレクトセミナーでのお話は公式訪問の中でも皆様にお伝えしました。その最も重要な部分は2つありました。

先ず第一は、「奉仕の光で、世を照らし、私たちが光になろう。ライオン1人ひとりが『希望の光』となつて、困っている人に希望の光を届けよう」と言う掛けです。

第二は「私達がライオンになるのは、入会した時でも、会費を納入した時でもない。自分が他の人のためになつたと、実感したときである」と言うメッセージです。

そして、昨年11月14日にシド国際会長は博多を公式訪問され、セミナーが開催されました。私もこれに参加して聴講いたしました。そのセミナーは以下のような内容でした。

シド会長は「会員増強とお金の話はしないでほしい。2万人増えたと言つても1万9千人退会している現実を見ましよう。そして、奉仕をする事に戻りましょう。1995年のビル・ワンダー国際会長は「メンバーシップよりもリーダーシップが大切である」と言われた。

誰かを助けたと言う実感が大切です。プライドを持ちましよう。リテンションは奉仕の結果です。」と申されました。今回も徹底して「奉仕に帰れ」と言う言葉でした。

また、地域の人から「どうしたらライオンになれるのか」と言う質問がありました。
つまり、ライオンズとは何か?、ライオンズは何をするのか?、ライオンとはだれか?と言つ質問であります。奉仕はこれらの問い合わせになります。

私は奉仕への誓いにサインするよう皆様にお願いした。理由は入会後18ヶ月に多くの会員が退会している事が分かつた。この事は入会する目的が間違っている可能性があることを示しています。したがつて奉仕への誓いをお願いしたのです。

シド会長は「クラブは社交の場ではなく、奉仕の場である」と言い切つておられます。

これらの話は大災害に遭遇して、私たちのなすべきことを示していると考えます。

一定の義捐金の供出を提言されますが、それはとりあえずの対応であつて、大切なことは同地

しく、心をこめて WE SERVE 「希望」



336-A地区ガバナー
宇高 昭造

Contents

- 表紙2** 336-A地区ガバナー 挨拶
- 2** 東洋東南アジアライオンズフォーラム
- 6** リーダーシップ研究会
- 9** YE事業報告 YEキャンプ
- 12** 第2回・第3回 キャビネット会議
- 14** ライオンズエクスト
- 16** 国際理事立候補者 紹介
- 18** 我がクラブのアクティビティ
- 21** 周年事業
- 22** 例会報告
- 24** トピックス
- 25** 第57回地区年次大会のご案内
- 26** 特別寄稿
- 30** 国際平和ポスターコンテスト
- 32** 336-A地区会員現況
- 表紙3** 物故会員／編集後記

早いもので私の任期も半分以上が過ぎております。
 なにしろ初めての体験であり、キャビネット幹事をはじめ、地区役員の皆様に支えて頂きながら、無我夢中で任務に取り組んでまいりました。

私はライオニズムのもつとも重要なことは、「友愛と相互理解の精神を養うこと」であると思っています。そして私たちが情熱をもって奉仕する中でこの精神が養えると信じることであると思います。それは奉仕活動の中でこそ、すべての友人（クラブ会員）が他の人の役に立つことを喜びとする心をもつて、いる事を確かめ合えるからだと考えてきました。このライオニズムを信じることから私のスローガンとキーワードが出来たことを地区誌一号に書きましたが、それを確かめる意味で可能な限り地区の皆さんとの会話の機会をつくり、これを大切にしてきました。今はこれに加えて「力強さ」が必要です。

多くの会員の皆様から「会合を減らしましよう」と言う声が聞こえます。会合の大半は友情と相互理解の為に開催されています。ライオンズクラブの効率の良い運営は、「奉仕の中に友情と相互理解を求めよう」と言う思いを全ての会員が共有することです。

期末のリテンションを目指し、残された任期をこの思いを少しでも深められるよう努めて参る所存です。

域のライオンズの「希望の光」を消さないことでしょ。先ず一番に同地域のライオンズクラブを失わないこと、そして、そのライオンズクラブが可能な限り地域の人たちを支援し、人々に地域再建に向かう希望を呼び覚ますことだと思います。私たちは同地域のライオンズクラブが光るよう、力強く支援しなくてはいけません。そのため、私たち自身のクラブの「We」の活力を大きくしなければいけません。今ほど会員増強の必要性が分かり易い時はないと思います。

明るく、やさ

第49回東洋東南アジア ライオンズフォーラム開催

◆とき 平成22年11月18～21日
◆ところ 台湾 高雄

上記の日程で東洋東南アジアフォーラムが開催されました。その時の模様を宇高ガバナーがまとめて寄稿いただきましたので、掲載させていただきます。



国際会長と複合議長、 地区ガバナーの会議

11月19日 台湾・高雄 OSEAL

シド・L・スクラッグス三世国際会長の話

グローバルメンバーシップ、グローバルリーダーシップチーム

○「クラブ・エクセレンス」と言うクラブを表彰する賞を作っている。

クラブが自己査定するプログラムである。

クラブ会員がクラブのリーダーに自分の思いを話す機会をつくる。

○また、新会員を募る動機付けをする。この人でなければ出来ないと新会員は必要でない。

○退会した方に、その理由を尋ねた。入会した人に満足しているか、誇りを持っているかと尋ねる必要がある。

先ずは退会しないように努力しましょう。

一人の不満を持つ方は、10人の人に不満を話すであろう。

逆に満足している人は数人にしか話さない

○7～8月は退会者が多い。
First Light 賞(90日間会員増)を299人のガバナーレベルに贈った

○シアトルの国際大会では4つのカテゴリについて個人的成果に賞を贈る。晩餐会も行うので、これまでの方々との交流も出来る。国際大会はそのような方々とも交流できる素晴らしい場である。

4つのカテゴリーとは、若者の奉仕、ブラインド、飢餓、環境プログラムである。

既に5千件の報告がある。7つのエリアでそれぞれ受賞者を選ぼうと思っている。

今年度、これからやりたいこと

- 多くの国の政府の要人、多くの国のアメリカ大使と会見したい
- そして、ライオンズの事、目的や奉仕を知つてほしい。
- どんな奉仕をしているのかを知つてほしい。

- ライオンズクラブの知名度を高めたい。(Increase visibility)
- 今、およそ4,000人の増員となつてている。(左表)

中国	+141人
日本	1,331人
韓国	2,074人
比国	-247人
台湾	2,100人
合計	~+6,000人

- 若い世代の(80年代に生れた人)を増員したい。
- 高齢化で死亡退会者が多い。

- SEA Lではおよそ半数のガバナーにFirst Light賞を上げられることを嬉しく思う。
- 従来とは違うアワードを出したい。観音大使賞は年に67個差し上げてきた。

- これまで功績でなく、役職に賞を授けてきたきらいがある。

- 例えば、2人の少女の交通事故で少女を助けたヒーロー的活動事例がある。

この事例では交通事故で大破し、炎上する自動車に2人の少女が動けないでいた。通りかかった男は2人の少女を自らの命を顧みず、ドアを破つて危険な車から助け遅れましたが、その後に車は爆発炎上した。

この方はブルースさんと言うのであるが、「当たり前のことをしただけ」私はライオンだからと言った。この話は私たちに「誇り」をくれた。

また、コスタリカでは孤独死するホームレスが多くいた。ある方が私財を投げ打つてケアハウスを建設した。1000人以上のホームレスに部屋を提供した。以後、孤独

死でなく、一万人のホームレスが路上でなくケアハウスで、人間として亡くなつた。

私はこれらの人を表彰した。

あなたの方の地区でこのようなライオンを紹介して欲しい。(国際理事経由で)このような英雄的な方々は自分では話さないから。

今年度は目の不自由な児童の作文コンテストをする。(口述した作品でもよい)

私は世界の人々の人生を変える活動をしている。

こうした、ここに集まる人は「希望の光」なのです。

灯台は方向を示している。「ここに安全があるよ」と。そして航海している人に希望を与える。お一人お一人が、より良い明日を指し示しているのである。

日本のライオンズクラブはLCI Fに多く貢献している。世界には感謝の人が沢山います。

- 女性会員の増員を呼びかけた。
- 災害援助などについても女性が多いと女性らしい奉仕ができるであろう。

先日、東京でセミナーを開いた。

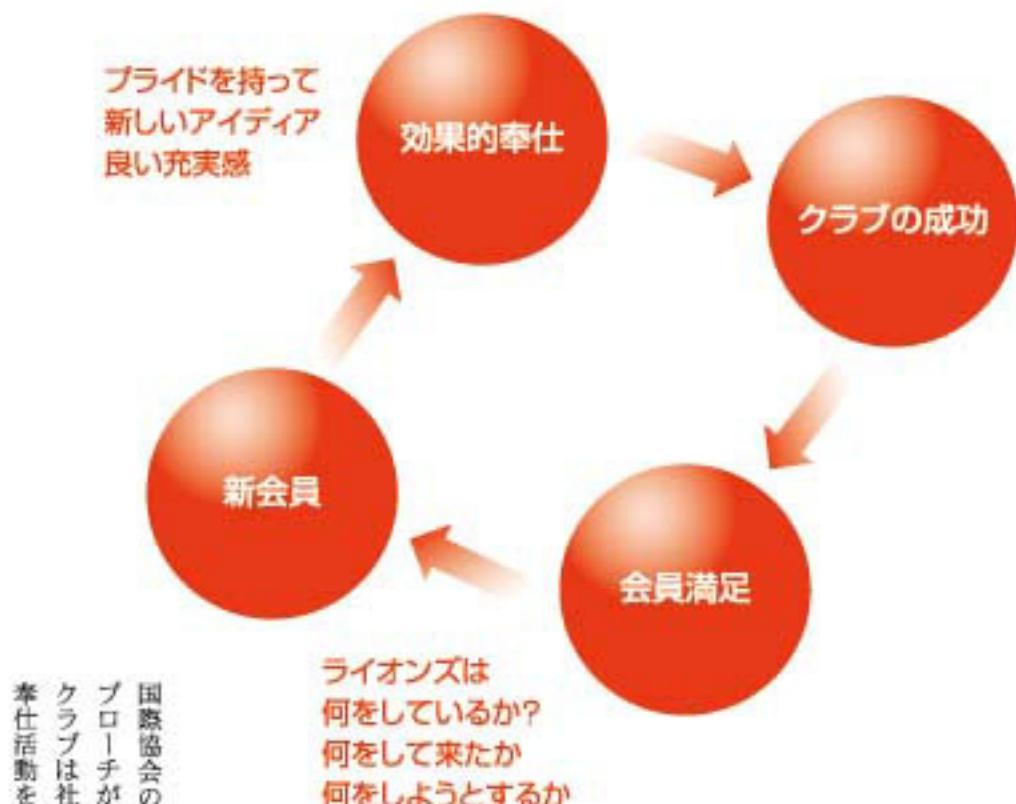
災害援助などについても女性が多いと女性らしい奉仕ができるであろう。





Service Today (今日的奉仕)

- Hand On 自ら体を動かす → 楽しい奉仕
- High Visibility よく見える(分かり易くPRして我々の存在を知ってもらう)
- Immediate impact 衝撃的即効性
- Flexibility 柔軟性
- Fun 楽しさ、面白さ



Global Service Action

8月は若者を奉仕に従事させる(Engaging Our Youth) レオとライオン

10月は視覚障がい者への奉仕に重点を置く

12月は食料

これらの活動にアワードを与える

誰が何をしているかと言う情報を共有しよう！

127カ国、12,400クラブがこのシステムを使用している。

クラブは企画に関われる

写真を掲載できる

報告ができる

ライオンズは自ら手を汚す(Hand on)ものである

自ら楽しんでなければ続かない

Service is the best relation tool (奉仕は最高の関わる手段である)

Service needs to be fun (奉仕は楽しみである必要がある)

5千件のアイデアの報告があった。

国際協会のウェブサイトに学校の平和ボスターコンテスト、読書クラブへのアプローチが掲載されている。
クラブは社交の場ではなく、奉仕の場である。
奉仕活動をする方への「Light Keeper」の賞を創設しようと思う。

1 Region

- ◆とき 平成22年10月23日(土)
- ◆ところ いよてつ会館3階

指導力育成

挨拶 地区名譽顧問 宮内浩四郎氏
(「必携より」)

④アンケート記入

(一人3分)

講師
1 R - R C 後藤新氏(上級編1~3章)
1 Z C 小倉澄夫氏(上級編4~5章)
2 Z C 高畠英治氏(上級編6~7章)
3 Z C 囲田潤一郎氏
(上級編8~9章)
会員会則地区委員渡部玲子(上級編10章)
参加会員各クラブより 20名



ブのキーワードは行動力であるとの言葉で締めくくり約1時間余りの各講師の熱意の伝わる講義であつた。つづいてテーブル三つに分かれ、

- ①グループ討議(各ZCが着席)
- ②グループ代表発表(一人3分程度)
- ③各会員挨拶自己紹介感想など

リーダーシップ研究会

5 Region

- ◆とき 平成23年1月30日(日)
- ◆ところ オークラホテル丸亀

リーダーシップ研究会について

5Rのリーダーシップ研究会は、平成23年1月30日(日)に丸亀市のオークラホテルで開かれました。各クラブの担当委員長又は第1副会長と2005年~2007年入会のメン



以上で十二時終了する。
参加者よりはリーダーとして備えるべき事は信頼される事行動力色々な方とお話をせて頂き勉強になりリーダーシップの本質を再確認出来今後の活動に生かすことが出来た。

講義の内容冊子の内容はとても参考になり有意義なる研究会であったとの評価があり、この研究会によってライオンズの未来がより一層力強くなることをゆくことを実感した。

(1R 会員会則・EXT, 指導力育成・プロトコール委員 松山つばきライオンズクラブ 球磨 玲子)



バード、総数47名が参加されました。池内RCと白石キャビネット副幹事様の挨拶の後、早速講議に移りました。講師には336-A地区の元ガバナーノ山地草鶴様をお迎えして13時30分から17時までの長時間の講義となりました。先づ講師の要望として、席順を各クラブ毎でなく、受付時に番号札を自分で引き、5班に分かれて自分の番号の席へ着き、1つの班9~10名がという型で進行しました。メンバーの紹介も、司会者からではなく、各自所属クラブ・氏名・ライオンズ歴の順で、又発表順序も1班ではなく、5班、次ぎに3班という風に、いつ自分に当たるか解らないという、これも1つの勉強かな、と思いました。研究会は前半と後半に分かれて行ない、前半はリーダーシップ研究会の目的・スピーチの基本型、又、目・声・身体をどのように使うか、又声や身振り手振りをどのようにしてはいけない等細かく講議をいただき、最後はロバート議事規則の成り立ち、四つの権利まで詳しく教えていただきました。15分の休憩の後、後半の講議に移りましたが、各テーブルの上に封筒があり各自一枚づつカードを引き、そこに書かれてある命題について自分の考えを皆の前で発表する。というところから始まりま

した。

例え「誰もいない孤島へ一人連れて行くとすれば誰を連れて行きますか」との問いに、ある人は「女房です。彼女に捨てられたら生きていけません。私の人生終わりです。」という人もいれば、「私は同じクラブの女性メンバー誰々さんを連れていきます。彼女を幸せにする自身があります」等々又「自分が亡くなつた後墓標に何と書いて欲しいですか」との間に、ある女性メンバーは「私の人生は素晴らしいだと書いて欲しい。等々色々なお話がありました。これ

も午前中の講議にあつた。話したい要点を適格にまとめた前で自分の言いたい事をはつきり伝えるという学習に大いに役立つと思われます。

◆とき 平成23年2月13日(日)
◆ところ グレース浜すし
◆リーダーシップ研究会に
◆講師は元地区ガバナー・地区名誉南国市にあります「グレース浜すし」を会場として6R・7R合同リーダーシップ(指導力育成)研究会が開催されました。

2月13日 14時から17時30分まで
講師は元地区ガバナー・地区名誉西原透様にお願いをして6R・7Rのほとんどのライオンズクラブから参加いただき又キャビネットより三宅様、福崎様そして6R・7Rの役員総勢80名が熱心に研修いたしました。

前半は西原様より参加ライオンズクラブの代表から「自分の考えているリーダーとは何か?」を発表していただき様々なリーダーの考え方があることを知りました。

その後、西原様よりリーダーとして備えるべき性質、その為の学習、訓練についてお話をありました。スピーチの基本型特に話すスピードや目

6・7 Region

リーダーシップ研究会に
参加して

の動き、声の使い方、身振り手振りのマナーなどライオンズクラブ内のみならず一般社会においても大変ためになる知識やマナーを学びました。

後半はライオンズクラブの活動に於いて私語の多い人や理屈屋、水差し屋など話がうまくいかない方に対する対応方法をグループディスカッションしてその結果をグループごとに発表しました。実際に自分のライオンズクラブで必ずいるこのよう





方々の対応方法に、実践的対処方式を現況して大いに今後のライオンズクラブ活動に役立つことでした。

最後にロバート記事規則について解説があり大変わかりやすく納得の行くものでした。

その後懇親会にうつり各ライオンズクラブの活動など交流を深め意義のある研修でした。

(?R 会員・会則・EXT・指導力育成、プロトコール委員 弘内 喜代志)



◆とき 平成23年2月20日(日)
◆ところ 阿波観光ホテル

リーダーシップ研究会報告

8・9
Region

現在の世の中において、自社内で地域社会でもリーダーシップを常に求められるのが、ライオンズクラブのメンバーである。

ならば、そもそもリーダーシップとは何なのか。それを知りたくて、席に着いてみた。孫子曰く、「智・信・仁・勇・誠」とのこと。「その中でも特に信念が最も重要である」、この一言が一番頭に残っている。

というのは、企業経営において最も基本部分にあるのが、経営理念であり、それは言うならば経営者の信念だからである。

だから、それは経営者によつて三者三様ではあるものの、経営において求められる部分は共通しているといえる。自らの信念から来る経営理念を社員や利害関係者に提示し、自分の会社の進むべき方向をビジョンとして指示示さなければ、たちまち会社は身動きがとれなくなってしまう。

う。ビジョンをいかに分かりやすく周囲の者に説明し、協調・連動して動いてもらうという点では、会社もクラブも同じである。

ただ、そこには必ず人間性の理解と尊重がなければ、人ととの関係だけに、リーダーシップは十分に發揮されなくなってしまう。グループの長として、自分達の目標を本気で達成しようとするとには、それぞれのメンバーの個性や長所を引き出すように評価をし、メンバー自身で考えて行動できる集団を作っていくことが、リーダーには求められるという事が再確認でき、実に有意義な時間を送れたようだ。

ご多忙の中、講師をして下さった西原さん、ありがとうございました。
(徳島県ライオンズクラブ
ライオンズテーマー 庄野 章吉)



2010~2011 YEキャンプ



冬期 岡山キャンプ

2010~
2011年度



年の瀬も押し迫った12月20日から22日・二泊三日の冬期キャンプを岡山の新見千屋温泉 いぶきの里スキーフェスティバルにて開催致しました。20日の開村式は岡山市駅前ミヨシノにてA地区宇高ガバナー、B地区市井ガバナーの出席を賜り両地区YEC関係者30名の参加で開村式を行いました。

ライオンズクラブ国際会議会336-A地区
YE国際開発委員会 地区委員長 伊東 義章

夏期のYEキャンプはA地区にて

冬期のYEキャンプはB地区にて交
互の共同開催で今回はB地区のYE
委員会の皆様の企画・実行で開催が
されました。

A地区からはキャビネット幹部役
員の皆様、委員会より4名が参加を
致しました。開村式で参加者の紹介、
YE生達8名の自己紹介など昼食を
取りながら楽しい時間を過ごし、そ
の後キャンプ地の新見市まで2時間
のバス移動となり車中でもワイワイ
ガヤガヤと懇親を深めました。

今回はB地区マレーシア4名、A
地区ニュージーランド・イタリア・ペル
ー・オーストラリアの4名、総勢8名
のYE生達です。我々委員会は12名
で御世話を致しました。スキーキャ
ンプですが、残念な事に雪が全く無
く人工降雪機がフル稼働です。無事
到着後、各部屋割り・ルール・今後の
スケジュールなどを確認して歓迎夕
食会に入りました。歓迎会ではお国
の紹介・日本語のお勉強・全員参加の
いす取りゲームなど楽しい一時を過
ごしその日の予定を終了しました。
翌日の21日、雪は降らないものの寒
い一日となりYE生達は生涯初めて
のスキーの体験に大騒ぎしながらも
終日怪我もなく終了し心地よい筋肉





痛も同時に体験した様子で施設の温泉も初体験しました。夕食後は鳥取県の日野高校の生徒による、お神楽を見学し同じ年代の子供達と交流を行いその日の予定を終了しました。最終日22日は午前中に総社J・Cのメンバーによる本格的な茶会を体験させて頂き、これまた初体験の作法に我々メンバーもお勉強しながらおいしいお茶を頂きました。その後の昼食会で閉村式を開催し3日間の予定を終え岡山までの帰路につきました。到着後はそれぞれのホストがお迎えに来ていって別れに涙ながら子供達は再開を約束しあ互いの連絡先を交換していました。

今回のキャンプでは夏のキャンプで交流のあつたB地区の方々の御世話も有り和やかなキャンプが行う事が出来て委員会どうしの今後の交流も確認しました。

Y-E事業は子供達の御世話を通しての得るものが多く有り各団の子供達に感謝致します。今回のキャンプに御世話を下さった全ての皆様に感謝致します。

伊東
洋



ビネット会議



第2回 キャビネット会議

◆とき 平成22年11月28日(日)
13:30～16:30

◆ところ ホテルグランフォーレ

上記の日程で第2回キャビネット会議が開催された。宇高昭造地区ガバナーの挨拶に始まり、谷野徹336複合地区ガバナー協議会顧問、武久一郎地区名誉顧問会議長、菅武廣第一副地区ガバナー、長谷川憲男第二副地区ガバナーの挨拶のあと審議に入った。

第1回キャビネット会議の議事録承認や第57回年次大会の実施要領、組織、收支予算案等が審議された。確認事項では、2012～2014年度国際理事に武久一郎地区名誉顧問会議長を立候補者として推薦するという事で確認された。引き続きRC、ZC、地区委員長の順で活動報告があり、時間終了まで活発に討議された。16時45分より懇親会に移り、なごやかなひと時を過ごした。





第2回・第3回 キヤ



第3回 キャビネット会議

◆とき 平成23年2月6日(日)
13:30~17:10

◆ところ ホテル椿館 本館

第3回キャビネット会議は次年度、菅武廣第一副地区ガバナーのお膳元で開催された。まもなく1Rにキャビネットが開設されるという事で緊張感のあるスタートとなつた。宇高昭造地区ガバナーの挨拶に始まり、武久一郎地区名譽会議長、菅武廣第一副地区ガバナー、長谷川憲男第二副地区ガバナーの挨拶のあと審議事項へと移つていった。

この時期になると次年度へ向けての事項が多く、そのあとRC、ZC、地区委員長の報告も実績を話され、各事業が終了していく事を感じた。最後に星川豊地区年次大会委員長が、大会が成功裡に終わるよう出席者全員にお願いし会議を終了した。引き続き17時15分より懇親会に移り、守谷和久地区キャビネット副幹事・事務局次長の司会のもと軽妙なトークで笑いに満ちた楽しい時間となつた。



ライオンズクラブ

地区内に二名の説明員が誕生!!



春木 扶佐子



北 泰子

■説明員制度の概要 ●●●●●

ライオンズクラブ普及活動の一環として、教育関係者や保護者、ライオンズクラブメンバーを対象にライオンズクラブの概要を説明し、模擬授業を体験していただきライオンズクラブセミナー（体験会）があります。説明員制度は、セミナーをライオンズクラブメンバーが実施できるため、2007年にJ-I-Y-Dにて設置した制度です。

◎説明員になれるのは以下の条件を満たした方です。

①ライオンズクラブメンバーで、所属クラブの承認を受けていること。ライオンズクラブメンバーではない場合は、特定のクラブの推薦を受けていること。

②ライオンズクラブの2日間のワークショップを修了され、かつライオンズクラブ認定講師またはJ-I-Y-Dスタッフが講師を務めるセミナーに参加していること。

③J-I-Y-Dにおいて説明員講習会を受講し、合格すること。

説明員のお名刺をお送りいたします。

なお講習会に先立ち、履歴書、クラブの承認書類または推薦書類をご提出いただきます。また講習会時に、諸々の事務所経費としてお一人3万円を頂戴いたします。

◎説明員になられた方には、ご活動にあたって以下のことをお願いしています。

①教育関係者向けのセミナーを開催する場合、日程調整や経費精算に関する手手続きはJ-I-Y-Dを通してます。また、実施後に報告書をご提出いただくこと。

②毎期末（6月頃）に、J-I-Y-Dが実施する1年間の活動実績アンケートに回答いただきます。

・合格された方には、後日J-I-Y-Dより、認定証、説明員資格契約書、

以上

■体験談 ●●●●●

PTA役員対象のLQ体験会

LQ特別委員

野間 典子



た。ライオンズの中では実力を広く知られた北さんであるが、一般の人に対しては、十二月に取つたばかりのJ.I.Y.Dの説明員の資格は参加者に安心を与えたのではないかと思う。

当日の参加者は小・中学校のPTA会長と各学校の役員の48名で、最初に集団作り活動として、フルーツバスケット(ゲーム)を通して、二つの集団に分け、さらに、共通項を持つ数名のグループに分かれて、ひとつのテーマに沿つて意見を出し、まとめる共同作業をしたが、PTA活動に関わっている保護者だけあって、積極性・理解力もあり、指示に従つてテキバキと発表までこなした。

次に、LQの概要を説明したあと、「聞き方の学習」がテーマの模擬授業をして、プログラムの理解を深めた。結びでは、講師から「今後LQを広めるためにはPTA連合会への働きかけが必要だ」と思つていただけた。おもろく中四国ではへんよかつた。おそらく中四国では初めてでしょう」と評価していただい

いた。保護者だけ(連合会の役員として教師も二、三名含まれる)だったのでも、質疑応答の時に、参加者がはばかることなく今の学校の実情や意見を述べ、それに対して、講師が自身の教師体験やPTAの活動経験、自分の子どもが抱えていた問題を語つてくれたのは、参加者の胸に響いたと思う。

この体験会の参加者が各学校を持ち帰つて、校長先生に働きかけ、LQがまた一步進むことを願うばかりである。

この体験会の参加者が各学校を持ち帰つて、校長先生に働きかけ、LQがまた一步進むことを願うばかりである。

変わらなければ

高知県ライオンズクラブ

土居 幸子



ね、サッカー上達を願いA高校に入りました。やがて一学期も終ろうとした頃、急に学校を休み、部屋にこもり、登校拒否が一ヶ月も続きました。家族で、色々相談して、原因が、部活での苦しみで、毎日通学のバスの中で、殴られていたことが判明し、先生方とも相談し、家族会議の結果、転校をB高校にお願いし、やつと通学出来るようになりました。サッカーの練習の為、寮に入つての学校生活の中で孫は次第に元気になり、言葉使いは元より、生活態度も良くなり、寮生活の中で、スポーツを含めて、変化していきました。サッカーで全国大会に高知を代表して出場も出来、素晴らしい高校生活を経て、大学に進学し、今でも勉学に励んでおります。

思えば勇気をもって転校の道を選択することにより、大きく変わったことを感謝しております。

スケジュールに合わせ、結成五周年記念大会を二週間後に控えた1月29日(土)、講師として北泰子さん(高知とさみずきしC)においていただい

今年大学三年生の孫、サツカー好きで、中村優輔選手に憧れ、練習を重

武久一郎 前地区ガバナー地区名誉顧問会議長

2012～2014年度の国際理事に立候補

徳島城山ライオンズクラブ所属の武久一郎の国際理事立候補について審議され全会一致で承認された。

プロフィールと挨拶を紹介させていただきます。



ると思つていませんが、諸先輩方々にもご相談申し上げ、私なりに熟慮した上で出した結論でございます。

今日におきましては立候補を意思表明するという段階であり、今後は準地区、複合地区、日本、OSEALでの推薦決議をいただきなければなりません。従いまして現時点での国際理事立候補者としての所信を述べさせて頂きます。

1977年入会以来、ZC、RCを経て準地区ガバナー、複合地区ガバナ

ー協議会議長を務めさせて頂き、それぞの段階でライオンズクラブ国際協会の組織や機能に関する勉強をして参りましたが、国際理事としての任務や使命となりますとまだ勉強

不足で行く先、相当な研鑽を積まなければならぬ事と認識致しております。経験を踏まながら私の所信も少しずつ変化し成長していきたいと思つております。

私、武久一郎(336-A地区徳島城山ライオンズクラブ所属)は、336-A地区の皆様からの熱いご支援を頂き、2012～2014年度国際理事立候補者として推薦され、立候補することを決意いたしました。年齢的な問題もあり、自分自身が国際理事立候補者としてベストな立場にあ

1 国際理事としての任務

国際会長、国際協会の意をたいて国際理事としての任務を全うしたい。

そして、国際協会について複合地区、準地区、の役員の皆様、さらに国際協会の会員である各クラブの皆様に知つていただき努力を惜しまないようになつた。

2 日本、OSEALを代表する国際理事としての役割

日本、OSEALの諸事情に立脚した国際協会への意思伝達を行いたい。

日本からの国際第二副会長擁立へ

2011年1月吉日

3 世界最大の奉仕団体である国際協会、LCIFへの理解

ライオンズクラブは社会奉仕、W e Serviceを行う団体であり、

世界中でさまざまな奉仕が行われ、社会に役立っていることにもっと会員が誇りを持つことが望まれます。世界中を見渡すと日本は恵まれた国であり、もっともっと困っている方が沢山いることを知り、自分たちの労力奉仕や金銭奉仕が如何に役立っているかを理解していただくことに努力を傾注したい。

先にも述べましたように、皆様のおかげで、実際に国際理事に就任してから理解できることも多いと考えます。私の就任時にはすでに国際理事として活躍されている秦理事、高田理事をお教えいただき、ご指導の下に任務を全うしたいと思います。その時点その時点で国際理事としての任務、役割が果たせますよう精一杯の努力を積み重ねたいと考えておりますので、皆様の絶大なご理解、ご協力をお願ひ申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会

2012～2014年度

国際理事立候補者 武久一郎



武久 一郎 経歴

◆氏名 武久一郎 (たけひさ いちろう)
 ◆生年月日 1934年7月10日 (76歳)
 ◆住所 〒770-0862 徳島県徳島市城東町2丁目6-32
 TEL: 088-625-2620 FAX: 088-623-0053
 Email: ichiyou-i@ma.pikara.ne.jp

◆ライオンズ歴

1977年2月6日 徳島城山ライオンズクラブ入会
 (チャーターメンバー・34年在籍)
 1978~1979年 第三副会長
 1979~1980年 第一副会長
 1980~1981年 クラブ会長
 1984~1985年 複合地区年次大会副委員長
 1985~1987年 クラブ理事
 1991~1993年 クラブ理事
 1994~1995年 336-A地区5R2Z-ZC
 1995~1996年 会員理事
 2001~2002年 336-A地区5R-RC
 2004~2006年 クラブ理事
 2008~2009年 336-A地区・副地区ガバナー
 2009~2010年 336-A地区・地区ガバナー
 336複合地区ガバナー協議会副議長
 2010~2011年 336複合地区ガバナー協議会議長
 336-A地区名誉顧問会議長

◆職歴

1970年	武久外科医院院長
1988年	社会福祉法人光風会理事長 (現職)
1993年	医療法人一洋会理事長
2003年	たけひさ医院院長
2006年	医療法人一洋会会长 (現職)

◆最終学歴

1960年 徳島大学医学部 卒業

◆公職

1995年	財団法人「徳島の盲導犬を育てる会」 理事長 (現職)
2002年	徳島市医師会会長
2004年	徳島県医師会副会長

◆賞罰

1982年	防衛庁長官表彰
1993年	徳島市教育委員会表彰
2000年	徳島県知事表彰

◆家族

妻: 武久 宏子

我がクラブの アクティビティ

高知北
ライオンズ
クラブ

献血登録活動

環境保全・保健福祉委員長
高知北ライオンズクラブ 下村 有輝子



1月9日(日) 高知市成人式式典会場館前におきまして、新成人になられる皆様（成人式出席者数2、

314人）を対象にアイバンク登録啓発活動を行いました。

高知県民体育館前に高知市役所青少年課よりブース設置の許可を得るとともに協力をお願いし、新成人一人ひとりに献血の意義とその方法等について詳しく説明しながら献血登録への協力を仰ぎました。（登録者数49名）

これに先立ち平成22年12月15日(水)には、高知医大において日赤の献血車両の横にある校内のホールを間借りして献血登録への協力を致しました。（登録者数20名）

当初は、献血と違い登録していただけの人数もかなり少ないのでないかと思つていましたが、案じていた以上の成果でした。

ではありません。

来期からは、成人式式典会場と高知医大での啓発活動・登録の協力を請を継続し、その他にも、啓発・登録活動の輪を広げていくつもりです。

そして、県民の皆さんの人を思いやる優しい心の育成にも繋がつていくよう願うところです。

当クラブでは、この活動にネーミングし、ロゴマークも作りました。

I LOVE EYE

(三つの愛)



愛
愛
愛
I · Love · Eye

そして今後は、提供者から患者さんへの速やかな連絡手段を考えなく



今治
ライオンズ
クラブ

航海の守り手「腕木式 昼間潮流信号機」移設保存事業

今治ライオンズクラブ会長 八木 隆志

今治ライオンズクラブでは長年に渡り海の安全を見守り、日本経済の発展に貢献してきた鉄製文化遺産「腕木式昼間潮流信号機」を多くの人が訪れるサンライズ糸山に移設、復元保存し、国際会長テーマ「希望の光」に賛同して、灯台記念日に一番近い例会日2010年11月4日(木)、盛大に除幕式を執り行いました。

来島海峡は国際航路ですが幅が狭く、潮の流れが速いため極めて操船が難しく、海の難所として知られており、船同士の接触や座礁事故が多発。そこで安全を図る為、規則正しい一方通行に定められ、潮流の向きで通行帯が反転する航法は大変珍しく、世界で唯一の特殊な航路です。今から101年前、明治42年8月に来島海峡のほぼ中央に位置する中瀬島に「腕木式昼間潮流信号機」は設置されました。信号機は両胸先端にある丸と四角のブレードを交互に上下して潮流の向きを船舶に伝えます。又、かの名勝「余部鉄橋」と同じくリベット方式で組み立てられたこの信号機は

海事都市今治の歴史的建造物といつても過言ではありません。NHKを中心、テレビや各新聞でも大きく報道され市民の皆さんにも知つて頂きました。



高知中央
ライオンズ
クラブ

高知中央ライオンズ劇団 第1回公演「白雪姫」

高知中央ライオンズクラブ 泉 清博

しまうのですが、会長をはじめこの時のメンバーは翌日も覚えており、さっそく翌日から実施に向けて動き始めたようです。

小谷会長や三役の行動力には驚かされるばかりですが、衣装や小道具等も自分達で作ろう、アクティビティを楽しんでやろうという会長の意思に突き動かされ、何も判らないまま動き出しました。しかも、私には王子様という大役を与えていただき、白雪姫役のし中西の不気味な可憐さ、し重山の思わず身震いする程の魔女役等、見事なそして少しグダグタのお芝居が、観客の手ごたえを感じながらあつという間に終わり、カラオケ大会等お年寄り達と楽しい時間を

過ごしました。

寸劇とはいえ演劇は演出、脚本、演者や裏方等皆が協力して行なうもので、ここにもWe serve の精神なくしては成り立たないものであることを感じました。

なお、この第1回高知中央ライオンズ劇団公演「白雪姫」は、下記HPに掲載しています。



12月4日、老人ホーム 福寿園に初めて慰問に行き、公演を行ないました。

何でも会長や役員達が酒を呑みながら「寸劇やカラオケ等をやつてお年寄りの慰問に行こう。」と決まつたそうで、演目は白雪姫、配役までその場で決まったとの事でした。酒の席で思いつきで盛り上がる事は良くあり、普通、酔いとともに熱気も覚めて





松山道後ライオンズクラブ 記念大会を終えて



松山道後ライオンズクラブは結成50周年を迎えました。

当クラブは、1960年8月3日、松山ホストライオンズクラブのメンバーにより32名で発足し、1960年12月3日に国際協会から認証されました。松山で2番目、日本で195番目のライオンズクラブの誕生であります。そして、この度、チヤーターメンバーの一人として50周年記念大会委員長を拝命し、



2010年10月21・22日の50周年記念式典に向けて、高橋浩一郎大会実行委員長のもと、各委員長、副委員長を選任し、1年前から全員参加で準備を進めてまいりました。

大会は式典、講演、祝賀会の3部構成です。式典では、愛媛県知事加戸守行様、松山市長中村時広様、336-A地区ガバナー宇高昭造様を始め15

松山道後ライオンズクラブ
50周年記念大会委員長 門屋 齊

名の各地区役員の皆様方、337-B地区前ガバナー佐藤宜之様並びに大分JC会長福嶋信之様を始め8名の大分LC役員の方々、松山ホストLC会長川中男様を始め18クラブの会長、幹事の皆様方、20名の一般のご来賓の方々と多くの皆様にご臨席賜りました。ご来賓祝辞を頂戴した後、結成50周年を記念し、チャーターメンバーである岡田寅様と私、在籍50年会員として上田寛様、奥島団四郎様、濱口幸雄様、在籍45年、40年、25年以上の各会員の方々、会員増強功労表彰の方々を表彰いたしました。また、松山市へベンチ8脚と雨傘50本を寄贈、松山市内の15団体に総額500万円(1件上限50万円)を助成いたしました。第2部では「坂の上の雲」伊予・松山が生んだ3人の明治人「伊予・松山が生んだ3人の明治人」をテーマに、常盤同郷会 平松昇理事長、子規記念博物館 竹田美喜館長、NHK「坂の上の雲」普康弘エグゼクティブ・プロデューサー(松山出身)によりお一人お一人からの講演があり、300名の皆様が興味深いお話を耳を傾けられました。第3部の祝賀会は、少年少女合唱団の清らかな合唱、栗田敬子トリオによる楽しいお祝いライブ、そして最後に出席者全員で手をつないで「また



会う日まで」を熱唱と歌で溢れる温かい会となりました。翌日の記念ゴルフ大会も天候に恵まれる中、200名の皆様に参加いただき、50周年という節目を飾るべく盛大な式典は、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

当クラブは河野清吾初代会長から第50代吉田元昭会長までの50年間、さまざまな活動をしてきました。枚挙に過ぎませんが、例えば、「松山手をつなぐ育成会」の支援、「少年少女合唱団」の支援と育成、無医村地区での無料検診実施、石手川ダム上



流域の河川掃除活動、チャリティー、ゴルフ開催、姉妹提携の大分ライオンズクラブとの合同活動など、「奉仕」「友愛」「相互理解」の精神で、その時代時代に応じたアクティビティを実践してまいりました。50年の歴史の中には笑いあり、涙ありで本当に数多くの思い出、エピソードがあります。結成時にいただいた私のライオン帽にはたくさんのライオンバッジがついています。大会当日には、思い出のぎり詰まつた帽子をかぶり、「このライオン帽が松山道後ライオンズクラブ50年の歴史です。」と挨拶



させていただきました。
この50年という記念すべき大会を
借りなく無事に執り行えましたのも、
ご臨席の皆様のご協力とご支援、ま
た松山道後ライオンズクラブ会員の
一致団結のおかげです。この場をお
借りしまして、深く感謝しお申し
上げます。誠にありがとうございます。

私は7月の第一例会の最初の挨拶
の際、会長の基本方針の1番に、10月
3日100%出席例会、を目標に掲
げました。

すぐに予定表や携帯電話の予定
表に書き入れて下さい。皆が心を一
つにして力を合わせて達成させまし
ょう」と力強く宣言し、例会の度に毎
回言いますとも伝えました。

例会を長期間休んでいる正会員さ
んには直接会って話しかけたり、又
電話で何度も協力を依頼しました。
10月3日が近づくにつれ会員の方々
が必ず100%出席例会を達成させ
ようとの熱い心が私に伝わってきま
した。

奥様の病気がおもわしくないから
とお嬢様が変わりに出席して下さっ
た方、身内に御不幸がありお通夜の
段取りをしていた会員さん、その葬
儀の用意をしている会員さんも仕事
の合間に上着を脱いで出席シールを
貼りに来て下さいました。

病気で休会していた会員さんも体
調が良いからと出席してくれたり、

今までY-E国際交流で高知大学
留学生に着物の着付け、華道、陶芸等

高知りょうまライオンズクラブ
会長 久光 弘子

「りょうまの心 ここにあり!!」 100%出席例会達成!!





色々の体験を通じ日本の文化に触れてもらい楽しんでいただきましたが、委員長と相談し今回は100%出席例会達成の日にファッショントレードをしようと企画いたしました。

留学生の男性5名には凛々しい羽織袴姿で、女性8名には美しくヘアメイクした振袖姿で男性には女性会員が、女性には男性会員のエスコートでにわかモデルがにこやかにスポットライトを浴びた楽しいファッショントレードでした。

お互いのクラブ例会訪問を活発にして下さいとの宇高地区ガバナーの基本方針がありましたので、他のクラブにも案内いたしましたところ



8クラブよりゾーンを越えて17名のゲストの方も参加していただき大変嬉しく思いました。

竹崎ライオンズクラブが用意して下さった100%出席例会達成記念のピンバッチをスポンサークラブである高知中央ライオンズクラブの植野元会長より胸に付けて頂きました。このバッチは高知りょうまライオンズクラブの誇りであります。

村田出席委員長より笑顔で出席率1

00%いえ、それ以上達成致しましたと報告された時は思わずバンザイと両手を上げました。

一つの目標を掲げ各委員長を助け全員が奉仕活動をする。何と素晴らしい!!!

「りょうまの心」にあり!! 会長冥利に尽きると感激し心からこの感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございます。

第8回6R—1Z合同新年例会

平成23年1月11日
於 ホテル日航高知旭口イヤル

高知桜ライオンズクラブ 松崎 淳子

2004年の新年に、当時の竹内豊ZCが創始されずつと続けています。他クラブの個性に触れるし、顔を合わせてこそ相互交流はいいものです。

夕食会後の催しものは、当番クラブから「紙の衣装のファッショントレード」というテーマが出されて、苦心惨憺です。キャビネットから脇幹事、尾藤会計、三宅G.R担当副幹事、福崎7R担当副幹事も来られて審査役に

なられました。グランプリは高知北LCの「いにしえの江戸の昔は遠くなり 今や平成ウサギの時代」でした。高知桜は、今は「さき刈谷会員がこよなく愛し、極めた土佐和紙でウェディングドレスを制作、最年少の小松会員をモデルに選んでいましたが、「ありふれている」との声に最高齢の会員に替り、大ウケでした。



トピックス

**ライオンズで結ばれた
幸せなお二人をご紹介致します**

9R—3Z—ZC

徳島藍ライオンズクラブ 安田 勝代



素敵に着物を着こなした林早苗会長がおられ、その姿に73歳の坂東玲芳会長が一目惚れをされたそうです。

12月には積極的にお食事に誘われ徐々に愛を育まれたそ

うです。

お二人とも、既に伴侶を病氣で亡くされており、坂東玲芳さんは医者として、林早苗さんは印刷会社の経営者として自立しておりとつても大人

な恋が成就し、生活を共にされるようになりました。

徳島藍LCの発案で、一年後の大雪に日、厳寒の中にも楽しい手作りの結婚式が行われました。

その後、坂東玲芳さんが3Z—ZCをされ、統いて林早苗さんも3Z—ZCを勧められ、現在もライオンズ大好きで、ライオンズ活動にお仕事に頑張っておられます。

ライオンズで結ばれた幸せなお二人をご紹介致します。

鴨島しC坂東玲芳さんと、徳島藍LC林早苗さんです。お二人は、11年前、9R3Zの会長同士として、諮問委員会等で顔を合わせておられましたが、ある日運命の日が訪れました。

11月20日に徳島藍LCの結成5周年大会が開催されました。その壇上には美容院で髪をアップにして、





ライオンズクラブ国際協会 336-A地区

第57回 地区年次大会

日 時◆2011年4月9日[土]・10日[日]
場 所◆愛媛県四国中央市伊予三島運動公園体育館



伊予三島運動公園体育館



[大会スローガン]

國のまんなかのまち篤々で We Serve

2011年4月9日[土]

354-D地区 336-A地区

韓日親善国際交流の夕べ

18:30~20:00

ホテルグランフォーレ

住所／愛媛県四国中央市三島朝日1-1-30
電話／0896-23-3355

記念ゴルフ大会

8:00スタート

A) 潟の宮カントリークラブ

愛媛県新居浜市林生字糸ノ北129番地の1
TEL.0897-32-7566

B) 新居浜カントリークラブ

愛媛県新居浜市船木1032番地の17
TEL.0897-43-7164

2011年4月10日[日]

第57回地区年次大会

愛媛県四国中央市伊予三島運動公園体育館

住所／愛媛県四国中央市中之庄町1665-1

電話／0896-28-8071

指名選学会 ■ 飯／7:30~8:50 招集／8:00~9:00

代議員分科会 ■ 飯／8:30~9:10 分科会／9:10~10:10

代議員総会 ■ 飯／10:10~10:30 総食／10:30~12:00

大会式典 ■ 飯／11:00~13:00 式典／13:00~15:00

アトラクション ■ 飯／12:00~12:40

書道パフォーマンス／愛媛県立三島高等学校 書道部

今年公開された映画「書道ガールズ!!」—わたしたちの甲子園—の題材となつた愛媛県立三島高等学校書道部。青春真っ盛りの学生たちが音楽に合わせて目前で作り上げる世界で1枚だけの作品をご覧ください。書の基礎はもちろん、衣装や日々の鍛錬した躍動感あふれるパフォーマンスでも私達を魅了してくれるでしょう。

郷土物産展 10:00~18:00

特別寄稿

明治・大正における日本人のノーベル医学賞級の業績 山極勝三郎博士

はじめに

山極（やまざわ）勝三郎博士は1915年（大正4年）、世界で初めて化学物質による人工がんの発生に成功した。ノーベル賞候補に4回ノミネートされた。



彼は煙突掃除夫にすすぐ付く陰のように、皮ふがんが多いことに着目した。不運がなければ間違いなくノーベル生理学医学賞を受賞していた。世界最初の人工がんであることが公認されたとき、ドイツ人は「日本人の忍耐力で実験が成功したのだ」と称

えたのであった。当時の選考委員の一人で賞を支持した、スウェーデンのフォルケ・ヘンシェン氏は来日した時、「山極にノーベル賞を与えるべきだった」と、当時の選考委員のミスを悔やんだという。また、「東洋人にノーベル賞は早すぎる」という人種差別もあったことを明かしたといわれているが真偽の程は定かでない。

山極はのちに「日本の病理学の父」と呼ばれるが、若い頃、がん発生は「素因説」ではなく、繰り返しの「刺激説」を提唱していた「世界の病理学の父」、ドイツのウイルヒヨウ教授の下に留



学した。帰国後、恩師の学説を実証しようと思った。周囲の冷笑も意に介

さず、コールタールをウサギの耳にただひたすら3年余り塗り続け成功したのだった。すでに多くの学者が歴史月の実験であきらめていたものだつた。人工がん、ついに成る。世界

の学会はことの重大性に驚き、「この業績に対して惜しみなく称賛した。本格的ながん研究はここから始まつたのである。1930～1940年

代、ドイツでタールに含まれるベンツピレンの発がん性について発表された。タバコのタールもがんのもとなる由縁である。

略歴と市川助手

られた。

1863年、彼は幕末の上田藩（長野県上田市）に生まれ、ドイツ語を学びつつ医師を目指した。1885年（明治18年）、東京大学医学部に入學し首席で卒業した。1891年、ドイツ留学。1895年、東京帝国大学病院学教室第二代教授。1923年に帝大を定年退職。1930年、肺炎で死去。

実験が始まつて東北大学出身の市川厚一助手が研究室に入った。多くの助手は理解できずに手伝いを敬遠していた。根気強い市川がいなかつたら成功していなかつたかもしれない。

不運

ところが当時、デンマークのヨハネス・フィヒヘルによる寄生虫による人工がん発生が認められていた。山極の業績はがん研究の発展に寄与するとして高く評価する意見があつたにも拘わらず、1926年、フィヒヘルにノーベル生理学医学賞が与え

残りの二群は対照用だ。第三群は、

ビンセットで耳の一一定部分を毎日一回こする。第四群は、さらにエーテルでふく。」

真剣に聞いている市川

市川「(けげんそうに)それだけですか？」
山極「そうだ」
市川「それだけでがんが造れるんですか？」
山極「(キッパリ)造れる！」

市川「ウサギですか……どれくらいいるんですか？」
山極「100はいるはずだ。これを四群に分ける。第一群は、皮膚の再生を促すシャーラップハロートという薬を注射するのと、同じ部分にコールタールをこすりこむのを一日おきに行う。第二群は、耳に切り傷をつくつて、シャーラップハロートとコールタールを一日交代で塗つてこすりこむ。

研究室で
ここ動物飼育小屋ではウサギばかりが飼われている。

市川「ウサギですか……どれくらいいるんですか？」
山極「100はいるはずだ。これを四

群に分ける。第一群は、皮膚の再生を促すシャーラップハロートという薬を注射するのと、同じ部分にコールタールをこすりこむのを一日おきに行う。第二群は、耳に切り傷をつくつて、シャーラップハロートとコールタールを一日交代で塗つてこすりこむ。

山極「市川、これか！」
市川「はい！」

1915年5月、ウサギを山極に見せる市川。そのウサギずい分弱つていて。耳には穴が。顕微鏡をのぞきこんでいる山極。みるみる顔つきが変わつてくる。

山極「市川、これか！」
市川「はい！」

嬉しくてじつとしていられない山極。「成功、成功」と歩き回る。「やりましたねー」市川は感極まつて泣いている。時に山極54歳。そのとき即興で詠んだ句「癌出来つ 意氣昂然と二歩三歩」は、東大病理学教室の前のはめ板に飾られ、標本室には記念すべき「人工がんの兎耳」がある。

その後

山極・市川(助手)のタール発がんの研究こそ、がん研究史上の不滅の業績であったが、フィビゲルはそのことを知ることもなく1929年に、そして山極も翌1930年に他界。真田氏ゆかりの上田城址公園に山極の銅像がある。

主たる出典

「山極勝三郎」

フリー百科辞典「ウィキペディア」

「栄光なき天才たち」

特別シリーズ・近代日本の科学者群像

「山極勝三郎」

伊藤智義 著

付 記

1889年	破傷風菌の純培養(ノーベル賞推薦)	北里柴三郎(内務省)
1894年	ペスト菌の発見	北里柴三郎(伝研)
1897年	赤痢菌の発見	志賀潔(伝染病研究所)
1900年	アドレナリンの結晶単離	高峰謙吉(米国在住)
1910年	梅毒治療薬サルバルサンの発見	秦佐八郎(伝染病研究所研)
1910年	オリザニン(ビタミンB1)の発見	鈴木梅太郎(東大農学部)
1912年	タイタニック号遭難	
1913年	進行性麻痺患者の脳内におけるトレボネーマ・パリズムの証明 (ノーベル賞推薦4回)	野口英世(米国ロックフェラー研)
1914年	ワイル病スピロヘータの発見(ノーベル賞推薦)	稻田龍吉(九大第一内科)



伊予土居ライオンズクラブ
大橋 勝英



— 追記(1) —

スウェーデン・カロリンスカ医科大学

—1926年 ノーベル賞選考委員会 —

- A「それでは本年度のノーベル生理学医学賞はデンマークのヨハネス・フィビガーでよろしいですね？」
B「ガンの成因をつきとめ、史上初めて人工的にがんを発生させたんですから、文句はないでしょう。」
C「待って下さい。人工がんの研究についてなら、私はむしろ日本のヤマギワを買いたい」。
見る一同。
C「フィビガーの実験については少数ではありますが異論が出ています。それに引きかえヤマギワの業績は紛れがない。しかも、現在のがん研究の中で、ヤマギワの業績は極めて重要な位置を占めている。がんの実験研究が可能になったのは、まさにヤマギワのお陰だと言っても過言ではない。私は本年度のノーベル賞にヤマギワを強く推薦いたします。」



— 追記(2) —

1906年(明治39年)にドイツのアショフ教授のところで、心臓の刺激伝導系で重要な役割を担う田原結節を発見した田原淳(すなお)氏も、後年、賞に値したといわれている。そのほか志賀潔、高峰謙吉、秦佐八郎、鈴木梅太郎も医学史上の不滅の大恩人である。

2010~2011年度

国際平和ポスターコンテスト

2010~2011年度 国際平和ポスターコンテスト

テーマ 平和へのビジョン

336-複合地区審査結果

336-複合地区選考会2010年12月8日(水)

賞	地区	スポンサークラブ	氏名	学校・学年
最優秀賞	B地区	倉吉ライオンズクラブ	岩山 真子	倉吉市立明倫小学校6年
優秀賞	A地区	高知北ライオンズクラブ	寺尾 雄一郎	高知市立城西中学校1年
優秀賞	C地区	上下ライオンズクラブ	小川 里彩	府中市立上下北小学校6年
優秀賞	D地区	豊北ライオンズクラブ	山本 裕喜	下関市立豊北中学校1年

応募数・参加クラブ

地区	応募総数	参加クラブ数
A地区	5,448枚	104クラブ
B地区	471枚	12クラブ
C地区	2,100枚	35クラブ
D地区	951枚	30クラブ
合計	8,970枚	181クラブ



審査会名簿

審査日:2010年11月30日(火)

審査委員長	守谷 幸茂	愛媛県美術会参与 & 愛媛美術教育連盟元副会長
審査員	伊藤 充	愛媛県教育委員会教育長 藤間 道氏 代理 愛媛県教育委員会事務局 文化スポーツ部文化振興課課長
	清家 騰	愛媛県美術館館長
	大西 英滋	愛媛新聞社取締役
	河田 正道	南海放送取締役社長
	宇高 邦造	336-A地区 地区ガバナー
	脇 康久	336-A地区 地区キャビネット幹事
	尾藤 稔	336-A地区 地区キャビネット会計
	石川 和謙	336-A地区 青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員長
	谷井 登	336-A地区 地区訪問委員長
	亀山 性海	336-A地区 キャビネット副幹事 青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕担当





336-A地区

ガバナー賞



高橋 雄多
小富士小学校
伊予土居ライオンズクラブ

地区年次大会記念品である
ボックスティッシュ
ペーパーのデザインに
採用させていただきました



愛媛県教育長賞



安藤 兼一
横門町立大庭中学校
横門西ライオンズクラブ

審査委員長賞



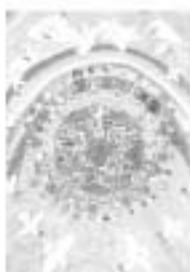
安藤 成保
近水小学校
鬼北ライオンズクラブ

地区青少年委員長賞



赤澤 友利
香川大学教育学部付属附属中学校
坂出ライオンズクラブ

336-A地区 優秀賞



黒田 錠
新水小学校
鬼北ライオンズクラブ



高橋 日菜
内子町立内子小・中江浦中学校
内子町立中江浦ライオンズクラブ



下川 覚哉
南木小学校
三島ライオンズクラブ



三谷 梢花
萬原町立萬原小学校
萬原西ライオンズクラブ



島山 邦第
多賀町立多賀東小学校
多賀東ライオンズクラブ



竹崎 樹花
高松市立横内小学校
高松横内ライオンズクラブ



上村 韶貴
高松市立鴨川小学校
高松とさみさきライオンズクラブ



船原 格雷
高松十日町立中学校
高松十日町ライオンズクラブ



田上 駿斗
高松市立鴨川小学校
高松駿河ライオンズクラブ



黒田 吾実
阿波市立大野小学校
阿波ライオンズクラブ

336-A地区 努力賞 223名

336-A地区会員現況

(2010年7月1日から2011年2月末日)

R	Z	クラブ名	期首	期末	増減
1	松山ホスト	43	45	2	
	久万	25	27	2	
	松山東	37	47	10	
	砥部	37	40	3	
	松山つばき	46	45	-1	
	松山城山	40	41	1	
	Z合計	228	245	17	
	松山道後	65	60	-5	
	伊予	51	51	0	
	松山西	44	42	-2	
2	松前	19	18	-1	
	松山北	41	42	1	
	松山湯婆	38	34	-4	
	松山城東	21	21	0	
	Z合計	279	268	-11	
3	北条	26	28	2	
	松山中央	86	102	16	
	松山南	29	31	2	
	東温	32	34	2	
	Z合計	263	290	27	
4	R合計	770	803	33	
	新居浜	60	59	-1	
	新居浜中央	44	43	-1	
	新居浜別子	34	35	1	
	新居浜ひうち	36	33	-3	
	Z合計	174	170	-4	
	今治	61	63	2	
	今治中央	65	65	0	
	今治東	52	54	2	
	今治くるしま	58	62	4	
5	今治サーチング	23	21	-2	
	Z合計	259	285	8	
	伊予三島	42	42	0	
	川之江	47	52	5	
	Z合計	192	200	8	
6	西条	51	52	1	
	東予	45	45	0	
	伊予小松	13	13	0	
	西条石鎚	51	46	-5	
	Z合計	160	156	-4	
7	R合計	705	791	86	
	大洲	46	46	0	
	宇和	25	30	5	
	伊予長浜	15	12	-3	
	内子	35	34	-1	
	野村	26	28	2	
	Z合計	147	150	3	
	八幡浜	44	45	1	
	三瓶	15	19	4	
	伊方	36	37	1	
8	保内	25	25	0	
	八幡浜みなと	48	47	-1	
	Z合計	160	173	5	
	宇和島	32	31	-1	
	伊予吉田	32	32	0	
9	宇和島中央	23	22	-1	
	南宇和	38	41	3	
	鬼北	28	31	2	
	Z合計	154	157	3	
	R合計	469	480	11	

R	Z	クラブ名	期首	期末	増減
1	高松	46	47	1	
	小豆島	42	42	0	
	小豆島東	28	33	5	
	高松葵	29	32	3	
	高松南	31	30	-1	
	Z合計	176	184	8	
	高松東	61	63	2	
	高松西	34	31	-3	
	直島	24	27	3	
	Z合計	213	224	11	
2	東かがわ	41	40	-1	
	長尾	58	59	1	
	志度	60	62	2	
	三木さぬき	33	31	-2	
	高松グリーン	28	28	0	
3	Z合計	220	220	0	
	高松玉藻	54	57	3	
	高松栗林	63	66	3	
	高松屋島	49	48	-1	
	Z合計	272	280	8	
4	高松美雲	60	58	-2	
	高松空港	26	30	4	
	高松北	20	21	1	
	Z合計	681	698	17	
	R合計	344	346	2	
5	丸亀	90	90	0	
	板出	43	44	1	
	板出白峰	59	60	1	
	錦歌郡	25	23	-2	
	Z合計	255	254	-1	
6	丸亀京極	52	51	-1	
	うたづ	45	46	1	
	板出シニア	30	32	2	
	Z合計	599	600	1	
	R合計	48	47	-1	
7	鶴養寺	40	41	1	
	普通寺	40	41	1	
	多度津	37	37	0	
	Z合計	58	58	0	
	R合計	270	268	-2	
8	こんびら	45	47	2	
	鶴養寺中央	32	31	-1	
	Z合計	541	544	3	
	R合計	32	33	1	
	Z合計	57	57	0	
9	鶴門	42	40	-2	
	板野	33	35	2	
	松茂鶴島空港	19	17	-2	
	鶴門西	30	28	-2	
	Z合計	263	261	-2	
10	北島	50	51	1	
	阿波池田	42	43	1	
	鶴	34	44	10	
	三加茂	20	19	-1	
	Z合計	96	106	10	
11	鶴島西	24	25	1	
	鶴島	32	33	1	
	阿波	38	35	-3	
	鶴島国府	22	20	-2	
	Z合計	168	170	2	
12	鶴島藍	29	32	3	
	Z合計	527	537	10	
13	地区合計	5,716	5,815	99	



物故会員

慎んでお悔やみ申し上げます

- ①氏名・享年
- ②LCC名
- ③入会年月日
- ④没年月日



①高嶋 輝彦(65歳)
②4R-1Z 高松南
③1973年10月27日
④2010年11月4日



①寺田 了三(65歳)
②2R-4Z 西条
③1978年10月1日
④2010年11月2日



①松本 茂治(77歳)
②1R-2Z 松山港後
③1960年8月3日
④2010年10月12日



①石川ハ九喜(53歳)
②3R-3Z 両宇和
③1998年10月8日
④2010年10月2日



①岸本 良司(83歳)
②5R-1Z 丸亀
③1963年11月1日
④2010年10月1日



①岡元 大三(91歳)
②9R-1Z 香島岡山
③1960年12月1日
④2010年12月15日



①中原 敏之(49歳)
②4R-4Z 高松紫雲
③1992年2月12日
④2010年12月9日



①日高 順友(69歳)
②3R-1Z 伊予長浜
③1970年9月1日
④2010年12月4日



①西原 弘(75歳)
②2R-1Z 新居浜中央
③1977年12月25日
④2010年12月2日



①山内 壮亮(81歳)
②3R-1Z 大洲
③1990年10月1日
④2010年11月8日



①門脇 類盛(79歳)
②7R-3Z 土佐香南
③1985年4月16日
④2011年2月25日



①新名 興三(71歳)
②5R-1Z 丸亀
③1980年4月1日
④2011年1月23日



①山下 博正(73歳)
②3R-3Z 児北
③1984年10月1日
④2011年1月6日



①高橋 正徳(81歳)
②9R-1Z 藤生
③1986年4月15日
④2011年1月2日



①吉本 豊子(78歳)
②7R-1Z 真知よさこい
③2003年3月30日
④2010年12月25日

ライオンズクラブ国際協会336-A地区の地区誌も第三回目の発行となりました。最初はライオンズでの経験の浅い私が何をお手伝いできるのか、第一回目の委員会に出席までの不安で仕方がなかつたのですが、委員会のメンバーの和気藹々とした雰囲気を感じ、何とか自分なりに協力できるような勇気が溢れてきました。

前年度の地区誌を見ながら、今年度の表紙の文字と写真を決める事になり、書道家紫舟さんの「四国」という文字と写真家高橋義さん(伊予三島法皇ライオンズクラブ)の四国四県の日の出が採用され、丙氏も快諾していただき、表紙については申し分のないものとなりました。それから現在に至るまでの三誌については、表紙に負けないような会員の皆さんのが納得できる内容を届けようと谷井委員長を中心て委員会のメンバー一共々努力致しておりますが、現時点では少数からの情報をもとに編集しており、もつと広く四国中から様々な情報を集めたいと思っております。

会員皆様の広めたいニュースとか、珍しい情報などがございましたら、次回地区誌に取り上げさせて頂き、今以上に内容の深いものに仕上げて行きたいと考えております。

表紙の四国四県の朝日に負けないような勢いのある「希望」に満ちた四国中を包括できるニュースを届けられるよう、第四号の発行に向けて今からラストスパートしていくと思つておりますので、会員皆様のお一層のご協力を心より願っております。



ライオンズクラブ国際協会 336-A地区

第57回 地区年次大会

日 時◆2011年4月9日[土]・10日[日]

場 所◆愛媛県四国中央市伊予三島運動公園体育館

登録締切日◆2011年2月19日[土]

大会登録料◆8,000円[同伴者3,000円]

[大会スローガン]

四国のみんなが
まち築き隊で We Serve



地区ガバナー
宇高 昭造

2011年4月9日[土]

354-D地区 336-A地区

地区年次大会前夜祭 18:30~20:00

(日韓親善国際交流の夕べ)

ホテルグランフォーレ

住所／愛媛県四国中央市三島朝日1-1-30

電話／0896-23-3355

記念ゴルフ大会 8:00スタート

A)滝の宮カントリークラブ

愛媛県新居浜市萩生字河ノ北129番地の1

TEL.0897-32-7566

B)新居浜カントリークラブ

愛媛県新居浜市船木1032番地の17

TEL.0897-43-7164



2011年4月10日[日]

第57回地区年次大会

愛媛県四国中央市伊予三島運動公園体育館

住所／愛媛県四国中央市中之庄町1665-1

電話／0896-28-6071

指名選挙会 登録／7:30~8:50 投票／8:00~9:00

代議員分科会 登録／8:30~9:10 分科会／9:10~10:10

代議員総会 登録／10:10~10:30 総会／10:30~12:00

大会式典 登録／11:00~13:00 式典／13:00~15:00

アトラクション 昼食／12:00~12:40

書道パフォーマンス／愛媛県立三島高等学校 書道部

今年公開された映画「書道ガールズ!! 一わたしたちの甲子園」の題材となつた愛媛県立三島高等学校書道部員。青春真っ盛りの学生たちが音楽に合わせて目前で作り上げる世界で1枚だけの作品をご覧ください。書の基礎はもちろん、衣装や日々の鍛錬した躍動感あふれるパフォーマンスでも私達を魅了してくれる事でしょう。

郷土物産展 10:00~16:00

登録料や登録方法などの詳しいお問い合わせは…

ライオンズクラブ国際協会336-A地区第57回地区年次大会大会事務局

〒769-0111 愛媛県四国中央市金生町下分798-2 KS会館2F tel.0896-22-3277 fax.0896-22-3279 e-mail:nenjitaika57@lionsclub336a.org

書道パフォーマンス／愛媛県立三島高等学校 書道部

2010~2011年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 四国中央キャビネット



We Serve

〒799-0111 愛媛県四国中央市金生町下分798-2

TEL(0896)22-3277 FAX(0896)22-3279

E-mail : cabinet@lionsclub336a.org

第23回

国際平和ポスター コンテスト



336-A地区

最優秀賞



テーマ
平和へのビジョン



寺 尾 健一郎 (てらわ そういちろう)
高知市立城南中学校

コメント 入賞は大変うれしいです。

1945年8月、広島と長崎に原爆が投下され、一瞬にして多くの命が奪われました。

平和の大切さを明日へ、世界へ伝えようと制作した作品です。

スパンサー 高知北ライオンズクラブ



主催／ライオンズクラブ国際協会
ライオンズクラブ国際協会336-A地区キャビネット
スパンサークラブ／336-A地区各ライオンズクラブ

2010~2011年
ライオンズクラブ国際協会
336-A地区 四国中央キャビネット



T789-0111 愛媛県四国中央市金生町下分798-2
TEL (0896) 22-3277 FAX (0896) 22-3279
E-mail : cabinet@lionsclub336a.org